

資格確認書等の運用について**1 資格確認書の暫定的な運用**

マイナンバーカードと健康保険証の一体化に伴い、原則としてマイナ保険証を保有している方には「資格情報のお知らせ」を、保有していない方には「資格確認書」を交付することになった。

しかしながら、後期高齢者医療制度においては、全ての方が安心して確実に保険診療を受けることができるよう、デジタルとアナログの併用期間を確保する観点から、暫定的な運用として、マイナ保険証の保有状況にかかわらず、「資格確認書」を交付する運用としてきた。

令和7年4月3日付国事務連絡「後期高齢者に係る資格確認書の暫定運用の継続について」により、令和8年8月の年次更新まで、暫定的な運用を継続することとしている。

2 令和7年度一斉更新

令和7年7月の一斉更新について以下のとおり実施した。

(1) 資格確認書の交付対象者

暫定的な運用の継続に伴い、本年7月の一斉更新においては、マイナ保険証の保有状況にかかわらず、全被保険者に「資格確認書」を交付した。

(2) 資格確認書の送付時期

令和7年7月末までに届くように、市区町村から被保険者に対して簡易書留郵便または特定記録郵便にて送付した。

(3) 資格確認書の有効期間

一斉更新時に交付する「資格確認書」の有効期間は「1年間」とし、有効期限を「令和8年7月31日」とした。(別紙7-1を参照)

【1年間とした理由】

国としては、暫定的な運用が終了する、令和8年8月以降については、マイナ保険証を保有する方に「資格確認書」を交付することを想定していないため、令和7年度の一斉更新時に交付する資格確認書の有効期間を「1年間」とすることを検討するように国から連絡があった。

このことを受け、国から示される標準システムの改修内容やスケジュール等を踏まえ検討した結果、「資格確認書」の有効期間を「1年間」とすることとした。

【資格確認書のサンプル】

後期高齢者医療資格確認書		有効期限
被保険者番号	01234567	令和8年7月31日
住所 千代田区飯田橋三丁目5番1号		
氏名	広域 花子	
生年月日	昭和24年12月30日	性別 女
資格取得年月日	令和6年12月30日	
交付年月日	令和7年8月1日	
負担割合・発効期日	1割 令和6年12月30日	
限度区分・発効期日		
長期入院該当日		
特定疾病区分・発効期日		
保険者番号	39131234	
保険者名	東京都後期高齢者医療広域連合	

3 令和7年度一斉更新に向けた周知・広報

(1) 国リーフレットの送付

国より令和7年4月3日付事務連絡「マイナンバーカードと健康保険証の一体化及び資格確認書に関する周知広報について」が発出され、「後期高齢者に対しマイナ保険証の利用を働きかけるとともに、被保険者証が使えなくなることに関する不安を解消するため、本年5月頃まで(遅くとも6月中旬頃まで)の間に、被保険者宛に個別に送付いただくようお願いする」と示された。このことを受け、全被保険者に国作成のリーフレット(別紙7-2)を送付した。

(送付の概要)

- ・対象者 後期高齢者医療制度に加入する全被保険者
- ・対象者数 1,774,596 件(令和7年4月30日時点にて資格を有する被保険者)
- ・送付日 令和7年6月10日
- ・送付物 国作成リーフレット(別紙7-2)、送り状(別紙7-3)
- ・送付方法 東京広域から被保険者に個別郵送

(2) その他の周知・広報

令和7年8月1日から使用できる資格確認書を全被保険者に送付することを周知するため、以下の周知・広報を行った。

- ・5月に市区町村に対して広報紙掲載依頼
- ・6月に市区町村・医療機関向け周知用ポスター等(別紙7-4)配付
- ・7月には、東京広域広報紙「東京いきいき通信38号」及び東京広域ホームページ「東京いきいきネット」への掲載

4 健康保険証の有効期限切れに伴う暫定的な取扱い

国民健康保険制度においては、国より別紙 7-5 「健康保険証の有効期限切れに伴う暫定的な取扱いに関する疑義解釈資料の送付について」が発出され、来年 3 月までの暫定的な取扱いとして、被保険者が有効期限切れ健康保険証や「資格情報のお知らせ」を持参した場合に、保険外診療扱いとして 10 割負担を求められることを防ぐため、オンライン資格確認等システムで資格照会等した上で、保険診療扱いとしても差し支えないという見解が示された。

なお、令和 7 年 8 月 4 日付事務連絡「後期高齢者に係る資格確認書の暫定運用におけるマイナ保険証等の取扱いについて」（別紙 7-6）が発出され、国民健康保険制度と同様に扱うことを妨げない旨示された。